



「まちに開かれた芸術文化拠点」を目指す京橋彩区が芸術文化講座を開講します。

第1回目のテーマは、会場である「ミュージアムタワー京橋の建築デザインと街づくり」。7月に竣工したばかりのこのビルについて、設計を担当した日建設計の山梨さんと矢野さんにお話を伺いながら、さらにこれからの街づくりなどについて語っていただきます。

< 第1回 >

ミュージアムタワー京橋の建築デザインと街づくり

— 建築設計の特徴、街づくりとの関わり —

日 時：2019年10月26日(土) 14:30～16:00 (ビルのオフィス部分の見学を含みます)

受 付：14:00 開始

会 場：ミュージアムタワー京橋 16階 Café16

定 員：60名 (申込み先着順)

参加費：無料

申込方法：お名前をご記載のうメールアドレス (seminar@kyobashi-saiku.tokyo宛) にてお申し込みください。

Peatix (<https://kyobashi-saiku.peatix.com>) からの申し込みも可能です。

< 講 師 >



株式会社日建設計 常務執行役員 山梨 知彦 氏

1984年東京藝術大学建築科卒業。1986年東京大学大学院修了。日建設計に入社。現在、常務執行役員、設計部門プリンシパル。建築設計の実務を通して、環境建築やBIMやデジタルデザインの実践を行っているほか、木材会館などの設計を通じて、「都市建築における木材の復権」を提唱している。

受賞「RIBA Award for International Excellence (桐朋学園大学調布キャンパス1号館)」、「Mipim Asia (木材会館)」、「日本建築大賞 (ホキ美術館)」、ほか。



株式会社日建設計 矢野 雅規 氏

2004年京都大学建築学科卒業。2006年同大学大学院建築学専攻修了。日建設計に入社。現在、設計部門ダイレクター。美術館の設計をはじめとし、アートと都市 / 建築 / 環境が結びついたプロジェクトを数多く手掛ける。超高層建築から小さな森の芸術学校まで分野横断的に活動している。

受賞「World Architecture Festival Finalist (八十二銀行研修所)」、「日本建築大賞 (ホキ美術館)」、「日本建築家協会優秀建築選 (明治神宮外苑研修棟、ホキ美術館、八十二銀行研修所)」、ほか。

今後の予定

第2回 11月29日(金) 18:30～20:30 ミュージアムタワー京橋の建設計画—その特徴的なデザインを実現した施工技術— (講師：戸田建設)

第3回 12月18日(水) 18:30～20:30 2020年1月にオープンするアーティゾン美術館の展示計画、フロア構成、ほか (講師：アーティゾン美術館)

*会場はいずれもミュージアムタワー京橋16階 Café16です。

*上記の予定は、都合により変更する場合がありますのでご注意ください。

2020年2月以降も毎月1回のペースで開催を計画しています。(決定次第、順次京橋彩区ウェブサイトに掲載します)